

市立四日市病院では、新型コロナウイルス感染症による後遺症が疑われる症状について、「総合内科」で診療を行っています。

新型コロナウイルス感染症については、感染から回復した後も、後遺症として様々な症状が残る場合があります。

症状は多岐にわたり、強い倦怠感、味覚・嗅覚障害、呼吸困難感、せき・たんなどが報告されているだけでなく、いくつかの症状が同時に現れる場合もあります。

こういった新型コロナウイルス感染症による後遺症の様々な症状について、市立四日市病院では、まず「総合内科」にて診察を行い、必要に応じて、当院内外の臓器別の各専門科へ適切に紹介し、専門的な治療を受けていただいております。

(総合内科では、①疾患の診断がつく以前の様々な症状をお持ちの患者さん、②診断がついても高度の臓器別専門医の治療を必要としない患者さん、③各臓器別専門科に属さない疾患を有する患者さんの診療を主に行っています)

新型コロナウイルス感染症による後遺症について、どの診療科を受診したらよいかわからない場合には、総合内科をご受診ください。

※受診される場合は、かかりつけ医の紹介状をお持ちください。紹介状がない場合、診療費とは別に選定療養費（医科 5,500 円、歯科 3,300 円）が必要となります。